

京丹波

みどりあふれるめぐみの郷！ 日本のふるさと 京丹波へようこそ。

観光ガイドブック

Tourist Guide Book



京丹波 3区物語

丹波、瑞穂、和知—3つの旧町名を
キーワードにめぐる京丹波。3地区
とものどかな里山の風景に、名所・
旧跡が点在。のんびり・ゆつくり、田
舎時間を楽しんでください。



43mの絶景と
人のぬくもりと

P3 丹波地区



山と緑に囲まれた田園風景が広がる
のどかな郷。高さ43mの一枚岩を伝う
琴滝のほか、2つの道の駅・丹波自然
運動公園など、人が集うスポットが点
在しています。

P5 瑞穂地区

自然の神秘と
蕎麦と松茸と

京都府内唯一の縦穴式鍾
乳洞・質志鍾乳洞は必見！
昭和35年に建てられた木
造校舎をそのまま生かした
旧質美小学校には絵本屋
さん、ピザ屋さんなど7つの
店が…。



みどりあふれるめぐみの郷「京丹波」
四季折々に表情を変える山々、清らかで澄んだ川の流れ、丹波霧
に包まれる豊穡の大地が慈しむ「丹波ブランド」のおいしい農産物
の数々。自然の恩恵を受けながら悠久の歴史のなかで育まれてきた
暮らしや伝統文化が今なお、脈々と息づく京丹波。訪れる人に癒
しと潤いをもたらす町にぜひ、お越しください。

ご利益と伝統芸能と/
黒豆と



P7 和知地区

和知川流域に広がる自然豊かな郷は、
丹波栗・丹波黒大豆・鮎などの名産品
が揃う食の郷であり、ご利益のある神
社仏閣や地域に息づく伝統芸能が数
多く残る歴史・文化の郷です。



P9

京丹波は食の宝庫です。
おいしいもん図鑑
丹波栗、丹波黒大豆、丹波大納言小豆、
丹波松茸…京丹波が誇る新旧の名産
品を紹介します。



P11

知つてもらいたい京丹波の「芸」と「技」。
伝統芸・職人技
先人から脈々と受け継がれてきた
伝統芸能とふるさとをこよなく愛
する職人達の仕事の数々。



P13

季節を彩るイベント歳時記。
イベントカレンダー
食、音楽、スポーツ、伝統文化…
さまざまなイベントに彩られ、京
丹波の魅力は輝きを増すのです。



懐かしいが新しい—古き良き日本のふるさと/ 京丹波へようこそ。

町のプロフィール

京都府の中央部、丹波高原の由良川上流部に位置する京丹波町は、平成17年10月11日、丹波町・瑞穂町・和知町が合併して誕生しました。人口約15,000人、面積は303.7平方キロメートル。標高400m~600mの緑深き山々に囲まれ、南側の山地は分水嶺の一部を成しています。古くから都と山陰地方を結ぶ交通の要衝として栄え、現在も京都縦貫自動車道やJR山陰本線、三つの国道が交わり、京阪神など大都市圏へ1時間台で移動できるなど比較的交通環境に恵まれた地域です。京丹波町では、丹波高原の気候、風土を生かして質の高い農林産物が生産され、府内有数の酪農地帯であるなど、総合的な食の供給地としての産地が形成されています。四季折々にその姿を美しく変える「琴滝」や、京都府内唯一の縦穴式鍾乳洞「質志鍾乳洞」、丹波高原の雄峰「長老ヶ岳」などの景勝地があり、特に紅葉シーズンには多くの観光客が訪れます。また、歴史ある建造物や史跡も多く見られるほか、古くから受け継がれてきた民俗芸能の保存活動も盛んに行われています。



丹波ワイン

世界食品コンテスト「モンドセレクション」で金賞を受賞したことで知られる高品質の丹波ワイン。ワイン工場、ぶどう畑の見学もできます。また、地元食材を使ったレストラン、ショップも併設。京丹波町豊田 ☎0771-82-2003



京都府立丹波自然運動公園

多彩な施設で楽しめる京都府立丹波自然運動公園。園内には、週末に大勢の親子でにぎわう子どもの広場やジャンボすべり台、パターゴルフ場、プール、各種運動施設を有しており、一日のんびり癒しを得るゾーンです。京丹波町曾根 ☎0771-82-0300



丹波高原のさわやかな空気に満ちた公園



2つの道の駅

道の駅「丹波マーケス」



京都縦貫自動車道「丹波I.C.」から国道9号を北へ約500m。レストラン街とショッピング街がある複合施設。隣接の「うるおい館」では、火・木・土・日と朝採り野菜市を開催。京丹波町須知 ☎0771-82-3180

京都トレーニングセンター

「京都トレーニングセンター」は、ジュニアアスリートの体力・競技力の向上を図る拠点として、フィジカルトレーニング機能、指導機能、相談機能、交流機能、宿泊設備を一体化。ワンストップのトレーニング環境を備えた施設です。



宿泊もできます



京丹波町曾根 ☎0771-82-0300

国・府の指定文化財も見逃せません！

道の駅「京丹波 味夢の里」



京都縦貫自動車道「京丹波パーキングエリア」に併設した道の駅。レストラン、フードコートでは地元食材を使ったメニューや地元小学生が考案したお子様メニューを採用しています。京丹波町曾根 ☎0771-89-2311



大福光寺

延暦年間(782~806)に建立し、その後、足利尊氏が現在の地に移したと伝えられています。本尊に毘沙門天が祀られていることから「蔵の毘沙門さん」として親しまれています。国の重要文化財である本堂と多宝塔、方丈記写本。府や町の指定を受けた文化財を数多く所蔵しています。京丹波町下山☎0771-84-0028(町教育委員会)



九手神社

長元2年(1029)、藤原定氏が京都の松尾大社から勧請し、創建したと伝えられています。三間社流造り、椋皮葺きの本殿は、明応7年(1498)に再建、幾度の補修を経て、昭和9年に解体修理が行われて創建当時の姿となりました。本殿のほか棟札2枚が国の重要文化財に指定されています。京丹波町豊田☎0771-84-0028(町教育委員会)



渡邊家住宅

建築年代は定かではありませんが、蔵区にある享保10年(1725)の祈禱札からこの頃に建てられたものより古いとされ、16世紀に遡るといわれています。茅葺き、入母屋造り、平入りの民家で、京都府北部では最古に属し、昭和50年に国の重要文化財に指定されました。京丹波町下山 ☎0771-83-0721



塩谷古墳公園

12基の古墳から成り立つ古墳群で、5号墳を中心として取り囲むように11基の古墳が築かれており、5~6世紀にかけて継続的に築造されたと推測されています。ここから出土した2体の巫女埴輪は府の文化財に、また古墳群についても町の文化財に指定されています。京丹波町曾根 ☎0771-89-1717(町観光協会)

NEWS

フェアフィールド・バイ・マリオット・京都京丹波



京丹波町で快適なホテルステイ

25㎡のシンプルかつ機能的な作りのお部屋で、お客様をお迎えます。全館無料Wi-Fi完備。お客様同士が交流できるコミュニティスペースやテラスは、お仕事場としてもご利用いただけます。京丹波曾根 ☎0771-82-1311



自然が織り成す造形美

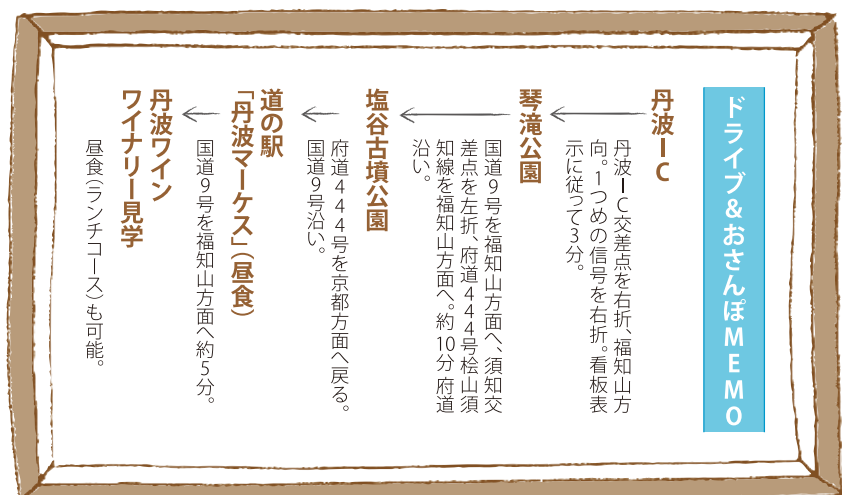
琴滝

町指定文化財の名勝、琴滝。高さ43mの巨大な一枚岩を伝う水の流れが13弦の琴のように美しく、周囲の景色に合わせて四季折々に彩りを変えます。京丹波町市森 ☎0771-89-1717(町観光協会)

京都からの玄関口。京丹波を代表する名勝「琴滝」に驚いて、おいしいものを食べて、飲んで、買って…。自然体験メニューや国・府の指定文化財巡りが楽しめるエリア。

絶景にグルメに文化財！
いろいろ楽しめるよくばりな郷。

京丹波3区物語① 丹波地区





何を育てても
おいしい産物が
できる土地

瑞穂マスターズ農園

町が設置する貸し農園。収穫した野菜は隣接する道の駅で販売可。また、地元農家による指導や丹波の黒大豆の栽培講習会も開催しています。利用料は年間2万円。
京丹波町大朴 ☎0771-86-1512



梅田春日神社

文永年中(1264~1275)に龜山院により大和国三笠山から勧請したと伝えられる本殿は、柿葺きの三間社流造りで、境内社猿田彦社本殿(1326年創建)とともに、昭和58年に府の文化財に登録されました。
京丹波町水原 ☎0771-84-0028(町教育委員会)



質美八幡宮

社伝によると、天曆年間(947~957)に社殿が建立されたと伝えられています。五間社、切妻造りの建物で、兵火などにより幾度も焼失していることから、現在の本殿は寛政8年(1796)に再建されたといわれています。最近では映画のロケ地としても使用されています。
京丹波町質美 ☎0771-84-0028(町教育委員会)

お祭り・イベントも盛りだくさん



ふるさと人形展

毎年4月上旬に開催されるふるさと人形展。ひな人形のほか、昔懐かしい土人形や昔の名刀士の人形など約2000点が豪華に飾られます。みずほ人形の家みやびで開催。
京丹波町質美 ☎0771-84-0028(町教育委員会)



質美八幡宮秋祭り

笛や太鼓の演奏とともに樹齢数百年を経た老杉の並木が続く約400mの参道をゆっくり練り歩くお祭り。京都府の無形文化財に指定されています。
10月中旬に開催。

グリーンランドみずほ

緑に囲まれた総合運動公園施設。年間を通じてグラウンドゴルフが楽しめ、京阪神からの利用も多くあります。特に4月にコースの外周に桜が咲き乱れる光景は圧巻です。ほかにも各種運動施設、宿泊施設、レストラン、道の駅を完備しており、様々な用途に対応しています。
京丹波町大朴 ☎0771-86-1512



道の駅

「瑞穂の里さらびき」

国道173号に面し、緑豊かなリゾートゾーン「グリーンランドみずほ」に隣接。毎日新鮮な地元野菜が多数並ぶほか、地元で窯を構える陶芸家の作品も展示販売。
京丹波町大朴 ☎0771-88-9350

CHECK!

瑞穂(十割)そば

平成13年から本格的に栽培が行われるようになり、京丹波の新たな特産品として注目を浴びています。



府内唯一の
縦穴式鍾乳洞

質志鍾乳洞公園

ひんやりとした冷たい空気が漂う中、ライトアップされた洞内は、神秘的な空間を醸し出し、ほぼ垂直な階段で深さ25mの最下層まで下りることができます。周囲にはアウトドア、コテージやキャンプサイトでの宿泊、魚釣りが楽しめるスポットも完備しています。
京丹波町質志 ☎0771-86-1725



CHECK!

質志鍾乳洞公園まつり



5月3日、4日に開催されるゴールデンウィークイベント。地元住民による屋台も出され、地域ならではの温かみのある手作りのおまつりとして親しまれています。

京丹波3区物語② 瑞穂地区

心も体も、子どもも大人も大満足！
五感に響く、懐かしの郷

京丹波町南西部地域。昔の小学校の木造校舎を活用したショップや洞窟探検、アウトドア、農業体験、宿泊施設などが充実。家族で周遊する魅力いっぱいのエリア。



ドライブ&おさんぽMEMO

京丹波みずほIC

京丹波みずほIC出口交差点を左折。国道173号を綾部方面へ約5分。

質志鍾乳洞公園

国道173号を大阪方面へ和田交差点左折。国道9号沿い。約10分。

特産瑞穂そば(昼食)

府道9号を福知山方面へすぐの和田交差点を右折。府道447号との交差点を右折し約10分。

質美笑楽講(旧質美小学校)

府道447号を国道173号方面へ。国道173号との交差点を左折。和田交差点を直進し約2km、約10分。

道の駅「瑞穂の里さらびき」

懐かしい教室が
絵本や雑貨のお店、
カフェや食堂になりました。

質美笑楽講(旧質美小学校)

昭和35年に建てられた小学校の木造校舎の中には、絵本屋さん、ピザ屋さんなど7店舗の店が並びます。
京丹波町質美 ☎090-2705-8622(代表)





NEWS

京都丹波高原国定公園

(平成28年3月25日指定 / 和知地区指定エリア: 仏主・長老ヶ岳)

京都府の中央部、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町にまたがる丹波高原の広大な区域が京都丹波高原国定公園です。原始的な自然のなか希少な動植物が生息。また、自然と寄り添う暮らしと伝統文化を長く受け継いできた歴史を感じることもできるなど、自然と文化が融合した風致が特筆されるユニークな国定公園です。

長老ヶ岳

標高916・9メートルの山頂から眺める展望は絶景で、青空、雲海、日の出などの景色は格別です。快晴の日には遠く日本海まで望めます。仏主コースの入り口付近には、町指定文化財の七色の木などの観光資源も見ることができます。

京丹波町仏主 ☎0771-89-1717 (町観光協会)



七色の木

カツラの木に、カエデ、カヤ、ケヤキ、スギ、フジ、イロハモミジの6種類の木が共生している珍しい木で、町の文化財に指定されています。

京丹波町仏主 ☎0771-89-1717 (町観光協会)



仏主あまごの里

アマゴ釣りやつかみ取りなど自然の川遊びやバーベキューが手軽に楽しめる。春から秋にかけて家族連れなどでにぎわう人気のスポットです。

京丹波町仏主 ☎0771-84-1681



わち山野草の森

12haの園内には、珍しい植物から道端や野山に咲く草花まで約900種類が息つき、四季折々の風景を楽しむことができます。一年を通して、山野草展の開催や、苔玉、寄せ植え教室、木工クラフト体験などのイベント開催されており、見て、触れて、感じて、自然を満喫することができます。

京丹波町坂原 ☎0771-84-2041



ウッディバルわち

コテージ、キャンプ場を完備する宿泊施設。長老ヶ岳の登山客や親子連れのアウトドアなど、幅広く利用いただいています。施設の前には上和知川が流れ、川遊びをする子どもの声が聞こえてきます。

京丹波町下栗野 ☎0771-84-2113



カヌーコース

由良川に常設されたカヌーコース。国体の会場にも選ばれたコースで、初心者から上級者まで誰でもカヌーの醍醐味を体験することができます。事前申込制。

京丹波町坂原 ☎0771-84-0028 (町教育委員会)



アグリパークわち

四季折々の大自然の中で、虫の鳴き声、野鳥のさえずりを聞きながらキャンプが楽しめるオートキャンプ場です。人里離れた山の中にあるため、とても静か。満点の星空は必見です。

京丹波町長瀬 ☎0771-84-0011

ドライブ&おさんぽMEMO

京丹波わちIC
国道27号から府道59号で南へ。府道59号沿い。

長老酒蔵見学
道の駅「和」から府道59号南へ。約5分。

道の駅「和」(昼食)
隣接の施設。

道の駅「和」道路情報センター 伝統芸能常設館
道の駅「和」に案内看板あり。徒歩約5分。

わち山野草の森
12haの園内には、約900種の山野草や花木などが息つき、四季折々に美しい花・風景を満喫することができます。



京丹波3区物語③ 和知地区

由緒ある伝統芸能と名産品、ご利益ある寺社がいっぱい！恵みの郷

懐かしい雰囲気がする河岸段丘が残る京丹波北部地域。「和知黒」で有名な丹波黒豆の聖地。雄峰「長老ヶ岳」と清流「和知川」一山川の自然と文化に向き合える癒しのエリア。

CHECK!

道の駅「和」道路情報センター「伝統芸能常設館」

道の駅「和」道路情報センター内、「伝統芸能常設館」では、原則月一回、月末土曜日午後1時30分から人形浄瑠璃のほか、和知太鼓、小畑万歳、文七踊りなどの定期公演を開催しています。その他、詳しくは道の駅「和」までお問い合わせください。

京丹波町坂原 ☎0771-84-1008



春は山菜、夏は鮎、秋は栗、冬は黒豆。全国に名だたる特産品と一緒に旬の野菜や隠れた名食材が揃ってます。

道の駅「和(なごみ)」

国道27号沿い。由良川を見下ろす爽やかなロケーション。特産品の販売のほか、レストランも併設。地元野菜や山野草の直売もあります。

京丹波町坂原 ☎0771-84-1008

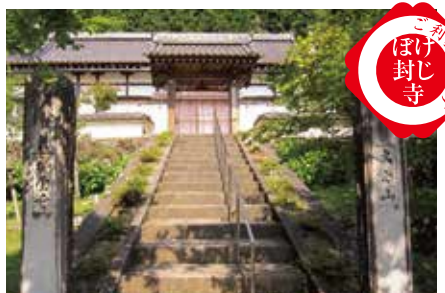
イボ・ポケ・ガン…に、ご利益あります！



イボ水宮(いぼみずさん)

京丹波町本庄の阿上三所神社下にあるイボ水宮には、その神水を体につけるとイボが消えるとの言い伝えがあります。

京丹波町本庄



祥雲寺天足堂(ぼけ封じ寺)

境内にある天足堂は、寛永16年(1639)に入寺した周防国(山口県)天足香禅和光が建立。村人たちの悩みを聞いたり、頭の病気を独特の神通力で癒したりと伝えられ、頭痛やぼけにご利益があると崇拝されてきました。今も「天足さん」の名前で、ぼけ封じ寺として多くの人に親しまれています。樹齢300年のヒノキの双樹を長生きの霊木としています。

京丹波町大迫 ☎0771-84-1305



長源寺(癌封じ寺)

貞観14年(874)、文徳天皇の第一皇子惟喬(これたか)親王が皇位継承に敗れて出家、建立(寺伝)。名を梁覚(りょうかく)と改めて諸国行脚の旅に出て、この地を訪れた際、村人たちに癌封じの秘法を伝授したという伝説にちなんで癌封じ寺として信仰を集めています。向かいにあるお椀を伏せたような山は出野城のあった所。現在の氏神社となり、和知全半が一望できます。

京丹波町出野 ☎0771-84-0212





高級和菓子で活躍を続けるいぶし銀

京丹波産品の新生 黒豆の枝豆

丹波黒大豆を早採りした黒豆の枝豆。10月が旬で、沿道では多くの直売所が並びます。大粒でコクのある味は一度食べたらずみつきです。

大納言小豆

粒が大きくて色艶が良いのが特徴です。煮ても腹切れしにくいことから名がついた大納言小豆。味、風味ともに優れた逸品。和菓子や赤飯に最適です。



鮎

和知川の鮎は全国的に高評価を受ける逸品。地元料理旅館などでいただくことができます。

丹波黒大豆

丹波黒大豆は、大粒でシワがなく煮炊きしても型崩れしないのが特徴です。また、丹波高原の寒暖の差によってうまみが凝縮し、深い味わいを醸します。



王道を突き進む



丹波ブランドの重鎮

丹波栗

古く歴史を持つ京都の秋を代表する味覚です。大粒で香り、甘さが引き立つその味は、全国に誇れる王道の味です。



伝統の京野菜 みず菜

京都のみず菜は千筋京みず菜ともいわれ、葉柄が繊細で細く白く、葉の緑とのコントラストが実に美しい野菜です。柔らかいシャキシャキとした歯ごたえが特徴です。

京丹波

食の聖地はやっぱりスゴイ!



京丹波町食のキャラクター
京丹波 味夢くん

おいしいもん図鑑

京丹波町には、ほんまもんがある。黒大豆、小豆、栗……。京丹波の気候風土の恩恵を受け、豊かな自然環境の中で、丹精込めて育てられている「丹波ブランド産品」の数々。

古くから京の台所として、食を創造してきた京丹波。丹波高原特有の風土により旨味が膨らみ、朝晩の寒暖の差により旨味が増す。それを現す丹波の朝霧。地元道の駅では、京丹波の食を発信する食の駅として、丹波黒大豆や丹波栗、丹波大納言小豆などを使った加工品や新鮮朝採り野菜が並び、賑わいを呼ぶ。

自然の恵みに感謝し、ほんまもんを味わう京丹波。



京丹波加工品

いろいろ



ロコモコ丼 (cafe moka / P.4参照)

京丹波 ● 食の祭典2013屋台グランプリチャンピオンに輝いた地元丹波牛を使った商品。京丹波町富田 ☎0771-82-1816



ぼたん鍋

京丹波の冬の名物、ぼたん鍋。町内の料理旅館、民宿でいただくことができます。



栗蒸しようかん (京丹波町もえぎ)

丹波黒大豆、大納言小豆、丹波栗の3大丹波ブランド産品を贅沢に使用。もちっとした食感が魅力の逸品。 ☎0771-86-1325



瑞穂そば

平成13年から本格的に栽培が行われるようになり、京丹波の新たな特産品として注目を浴びています。



丹波ワイン

世界食品コンテスト「モンドセレクション」で金賞を受賞したことで知られる高品質の丹波ワイン。ワイン工場、ぶどう畑の見学もできます。また、地元食材を使ったレストラン、ショップも併設。京丹波町豊田 ☎0771-82-2003



銘酒・長老

京丹波の名山「長老ヶ岳」から命名した、京丹波の気候風土が生んだ地酒。水は年中豊富に湧き出す地下水、お米は京都の地元産のものを使用し、地酒にこだわった銘酒、長老。京丹波町本庄 ☎0771-84-0018



丹波牛

京丹波の大自然で育てられた良質の黒毛和牛、丹波牛。最高の逸品。



秋の味覚の王様 丹波松茸

秋の味覚の王様といえば丹波松茸。京丹波産の松茸は、香りの高さで全国に知られています。

京丹波はきのこ王国



食のニューヒーロー

きのこ独特の苦味が少なく、大粒でシャキシャキとした食感とジューシーさが最大の特徴です。食物繊維やビタミンも豊富で体にも優しい逸品。



大黒本しめじ

濃い茶色の傘に、徳利のようにふくらんだ白い軸。「本しめじ」はその美しい姿から、七福神のひとり、大黒様のお腹に見立て、「大黒しめじ」と呼ばれ、古くから珍重されています。

飲食店情報は

京丹波町観光協会ホームページ
www.kyotamba.org

京丹波町観光協会

検索

京丹波町ホームページ
www.town.kyotamba.kyoto.jp

食の京丹波推進の店登録簿

検索

絵本読み 谷文絵 絵本ちゃん



地域の元気を担ってきた質美小学校の閉校を残念に思い、小学校を活用し、地域だけに止まらず、絵本を通じて子ども達やお母さんたちが集える場所にしたいと絵本専門店「絵本ちゃん」をオープンされました。この施設での文化的取り組みを発信し、若い世代の田舎に対する意識を変えるきっかけになれば。とあらゆる方とのコミュニケーションツールとして絵本読みもされています。

京丹波町質美上野43 質美笑楽講(旧質美小学校)内 TEL:090-2705-8622
営業時間/11:00~17:00 定休日/月・水曜日(+臨時休業有)
<http://www.ehonchan.net/>

丹波栗 山内善継 丹波マロンファーム



京丹波町の特産品である「丹波くり」。大粒で風味のよい丹波くりを生産する山内善継さんは、中学生の頃から栗の接木や剪定など50年以上の間、栗の栽培に携わっています。「ほんものの丹波くり」の生産拡大に今も余念がありません。

京丹波町市場山添89
TEL:0771-84-0786
<http://tamba-marron-farm.com>

木工 上田大輔・亜紀 つみ木家具店



無垢の木しか使わない、天然塗料しか使わない、木組みのみで作上げる。拘りぬき、「木」と「使い手」と「作り手」がうまく交じり合い、「ずっと使い続けたい」と思われるような家具作りをされています。



京丹波町質美ナ畑 28-1
Tel&Fax:0771-86-1761(上田)
<http://www.tsumiki.net/>

職人技

緑豊かな自然に囲まれたこの地から生み出されるのは農産物だけではありません。京丹波の美しい環境に、ハワーをもらい、さまざまな力たちで表現する人たちがいます。京丹波で暮らす職人たちの光る技の数々、注目です。

木工 ふるいともかず 工房 tsukinowa



自然とかかわって暮らしたい。その思いから木の魅力を知り、家具職人となったふるいともかずさん。京丹波の地で工房を構え、木の器と暮らしの道具を作られています。



京丹波町実勢西谷10-3
TEL.0771-82-0310
<http://www.tsukinowa-tomo.com/>

菓子 石橋香織 菓歩菓歩 bio Sweet's capocapo



スローフード、日本の伝統食を見直し、豊かな感性を失うことなく大切に次世代につなげてゆきたいと石橋香織さん。自然に囲まれた由良川沿いの工房でオーガニックなケーキ作りをされています。

京丹波町坂原シヨガキ16番地 TEL.0771-84-0959
営業時間/11:00~18:00(ランチ 12:00~14:00) 定休日/火曜日・水曜日
<http://www.capocapo.com/>

酒 寺井渉 有限会社社長



創業は明治36年。地酒として地元の皆様にご愛用いただけている、喜んでいただける酒造りを一番の目標にこの灯を消さないようにと頑張っている寺井渉さん。「長老」は、京都名山「長老ヶ岳」より命名され、豊富な地下水と地元産の酒米を使用するなど、生粋の地酒作りにごこだわっています。

京丹波町本庄ノヲテ5 TEL.0771-84-0018
<http://www.chourou.co.jp/>



三業一体の妙技が光る「和知人形浄瑠璃」。江戸時代末期に大迫村(現大迫区)で起こったと伝えられています。一人で大ぶりの人形を操る「一人遣い」が特徴で、喜怒哀楽の感情を語り分ける「語り」、場面によって多彩な音色を奏でる「三味線」、この三者が一体となって地元に伝わる物語などを切々と綴っていきます。

和知人形浄瑠璃



小畑万歳

即興ネタで笑いを誘う「小畑万歳」。江戸時代、毎年正月から春先にかけて現在の兵庫県から三人一座の万歳が訪れ、各戸を回って芸を披露していました。その衣装と鼓が小畑地区に残っていたことから昭和9年に地元有志が播磨流の万歳を披露したのが近代での上演の始まりと伝えられています。



和知文七踊り

音頭とりと踊り子の粋な掛け合いが魅力の「和知文七踊り」。江戸時代中期から浄瑠璃くずしの音頭が愛好され、そのリズムののって踊りが生まれたと伝えられています。人形浄瑠璃の代表的な頭「文七」がその名の由来ともいわれています。8月の下旬に開催される和知ふるさと祭りでは訪れた人たちがいっしょになって文七踊りを踊ります。

伝統

人々の暮らしの中から生まれ、地域の歴史や特色を伝える「伝統芸能」。それぞれに先人の熱い思いが刻み込まれ、こよなく愛する人たちの手によって受け継がれています。



和知太鼓

力強いバチさばきと勇壮な響きで魅せる「和知太鼓」。源流となる広野太鼓の起こりは、お伽草子「酒呑童子」に関わりがあるとされており、平安時代中期、天皇の命を受けた源頼光が大江山の酒呑童子という鬼の討伐に向かう途中に激しい雷雨に見舞われ、広野区の藤森神社で雨宿りをして出陣する際、村人たちが頼光の武運長久を祈願して打ち鳴らした奉納太鼓が始まりと伝えられています。



丹波八坂太鼓

丹波地域に伝わる「丹波八坂太鼓」は、江戸時代に牛の疫病が流行り、病退散の祈りを込めて尾長野八坂神社の神前で打ち鳴らしたことが起源とされています。昭和46年に地元の人たちの手で「尾長野八坂太鼓」として復興し、その後、「丹波八坂太鼓」と組織を変更し、現在は5月末に行われる「八坂神社御田祭」などで披露されています。



10/下 京丹波・食の祭典

丹波自然運動公園 曾根・須知高等学校 豊田
京丹波町の最大の魅力である「食」をテーマにした、京丹波町最大のイベント「京丹波・食の祭典」。ご当地グルメナンバーワンを決定する「屋台グランプリ」の開催や、ライブステージなど、秋晴れの下で、京丹波の食を一日堪能することができます。10月下旬開催。

10 黒豆街道

京丹波町内
10月にしか味わえない丹波黒豆の枝豆。この時期になると国道などで農家さんが黒豆の枝豆を直売され、町内は多くの人で賑わいます。



秋

AUTUMN



10/下 熊野神社田楽

熊野神社 上乙見
京丹波町上乙見集落にある熊野神社で10月上旬に行われる。熊野神社田楽は京丹波町指定無形民俗文化財に指定されています。



10/中 葛城神社秋祭り

葛城神社 口八田・上高岡
一言主命を祭神とする葛城神社の八朔祭。五穀豊穡と村の安泰を祈り、6木の曳山・御輿が地域を勇敢に練り歩きます。10月中旬に開催。



5/下・10/下

あっぱれたんぼ 曾根

京都府立丹波自然運動公園に隣接する田園に、古代米などの色や種類が異なる稲苗を植え付けしアートを描きます。5月下旬の田植え作業、10月中旬の稲刈り作業は、参加者を募集し、体験型のイベントとして100人を超える人でにぎわいます。田植え後は、浮かび上がるアートの様子を展望台から観ることができます。



9/下 和音祭(わおんさい)

アグリパークわち 長瀬
9月にアグリパークわち(農業体験公園)で開催される大自然の山間で行われる自然と調和した音楽イベント。音楽イベント。地元出身ミュージシャンの出演のほか、京丹波町の食が堪能できる飲食ブースも出店。

春

SPRING



5/下 黒豆ロックフェスティバル in 京丹波

グリーンランドみずほ 大朴
グリーンランドみずほで開催する「京丹波の食」と「ロック」が融合したコラボイベント。京都市内のライブハウスで定期開催されているアルファステーションでおなじみの後藤晃宏氏、しもぐち☆雅充氏がプロデュースするレトロロックフェスを1日限定で野外で開催。芝生広場会場で繰り広げられるロック、京丹波の味覚満載の屋台ブース、大満足の日です。



8/中 みずほ夕涼み大会 松山商店街 橋爪

毎年8月中旬に瑞穂地区松山商店街で行われる納涼大会。地元有志による屋台の出店のほか、ステージではライブパフォーマンスや地元瑞穂そばを使ったイベントなど楽しい企画が目白押しです。



8/下 和知ふるさと祭り JR和知駅前広場 本庄

JR和知駅横、和知ふれあいセンター前広場で開催される納涼大会。毎年、有名芸人によるライブや多くの屋台が出店し賑わいを見せます。また、地元で伝わる「文七踊り」が中盤で行われ多くの人たちが踊る姿は圧巻です。8月下旬に開催。

イベントカレンダー

季節を彩るイベント歳時記。
食、音楽、スポーツ、伝統文化：
さまざまなイベントに彩られ、
京丹波の魅力は輝きを増すのです。



5/5 丹波ちびっこまつり

丹波自然運動公園 曾根
毎年、5月5日に京都府立丹波自然運動公園で開催される恒例イベント。会場となる芝生広場では多くの屋台や体験コーナーが設けられ、毎年、多くの家族連れでにぎわいます。



5/下 京都八坂神社御田祭 尾長野 下山

尾長野区で毎年5月末の日曜日に行われる京都八坂神社の御田祭。昭和45年から始まり、今日まで受け継がれています。神前に供えられた苗を、すげ笠に白と赤の着物をまとった早乙女8人が雅楽の調べと八坂舞の巫女の踊りに合わせ苗を植えていきます。

夏

SUMMER



8/5 京たんば夏まつり

丹波マーケス・須知商店街 須知
8月5日に開催される道の駅丹波マーケスと須知商店街を中心として開催される夏まつり。花火大会、七夕まつり、イルミネーションなどが実施されるほか、有名芸人によるライブパフォーマンス行われ、多くの人でにぎわいます。



冬

WINTER

11/3 京都丹波ロードレース

丹波自然運動公園 曾根
京丹波町の一大イベントとして毎年開催している「京都丹波ロードレース」。毎年、11月3日(祝)、京都府立丹波自然運動公園を発着とするコースで行われます。コースはハーフマラソン、10km、5km、3kmファミリーの部で構成され、家族連れからランナーまで幅広く参加されます。



京丹波への アクセス&MAP



車で

京都縦貫自動車	沓掛ICから30分 (30km)
京都駅から	国道9号・京都縦貫自動車道にて約1時間10分 (60km)
舞鶴若狭自動車道	丹南篠山口ICから40分 (35km)
大阪池田から	国道423号・国道9号經由にて約1時間20分 (55km) 国道173号にて約1時間20分 (60km)
大阪梅田から	第二京阪道路・京都縦貫自動車道にて約1時間10分 (60km)



京丹波町

産業建設部商工観光課
〒622-0292 京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野487番地1
TEL 0771-82-3809 FAX 0771-82-2700



<http://www.facebook.com/kyotambaajim>



https://www.instagram.com/kyotamba_town/

